

# 松本大学全体の3つのポリシー

## 1. ディプロマポリシー（学位授与の方針）

松本大学は、上記の使命、目的を達成するために、その教育の過程において厳正な成績評価を行い、大学院及び各学部・各学部の教育課程における所定の単位を履修・修得することにより、以下の力を身につけた学生に対して修了・卒業を認定し学位を授与する。

- ①地域社会を構成する一員にふさわしい基礎的能力を身につけている。
- ②現代社会を広い視野で分析し、自ら判断・行動できる能力を身につけている。
- ③「修士」あるいは「学士」として社会の期待に応えられる専門的力量を身につけている。

## 2. カリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）

松本大学は、以下の3要件の達成を念頭に、ベーシック（教養）科目、キャリア系科目、専門科目からなる教育課程を編成し、目標－内容－方法－評価の一貫性に配慮した教育を行い、幅広い教養並びに基礎的能力と専門的能力を身につけ、現代社会における具体的な問題把握力と課題解決能力を備えた人間形成を目指している。

- ①コミュニケーション・プレゼンテーション能力や対人関係構築能力等、社会人としての基礎的な力を養成する。
- ②大学院及び各学部・学科に特徴的な専門的力量を高め、地域社会の発展に貢献できる能力を磨く。
- ③「現代的課題の背景を理解し、幅広い視野で対応できる」など、現代社会で生活する上で必要とされる教養としての知的能力を高める。

## 3. アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

松本大学は、大学院及び各学部・学科の理念並びにディプロマポリシーに基づいて、以下のような観点、項目に興味・関心のある人材を受け入れることを基本に、多様な入学制度を設けている。

- ①人や社会と良い関係を築こうとする人。
- ②建学の精神「自主独立」を理解し、地域社会の産業・文化の発展に貢献したい人。
- ③社会に中核的人材として寄与するために、自分の能力を高めたい人。